

# ひだか 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第179号  
令和2年7月31日



落合橋渡り初め式

行政報告……………2～4P  
審議したこと・決まったこと……………5～6P  
請願・陳情・臨時会……………6P  
委員会活動……………7～9P  
一般質問に7氏が立つ……………10～16P  
議会日誌……………17P

## 行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

## 4期目に向けて

## 住民満足度の得られる

## 村づくり

村政運営にあたり「安全で安心して心豊かに暮らせる村」「住んでよかった・住んでみたい村」に向かって取り組む。

## 新型コロナウイルス

## 感染症への対策

新型コロナウイルスから村民の命や暮らしを守るため、新しい生活様式を堅持しながら、生活がひっ迫している住民や事業所への支援を実施する。

事業者緊急支給付金の創設やプレミアム付き地域

応援券の発行、子育て世帯や妊婦などへの支援、保育・学校へマスク、消毒薬を適宜配布し、学習機会の確保などの対策を行い、国の2次補正へ向けても対策を講じていく。

## 安全で安心して暮らせる

## 福祉の村づくり

水との闘いの最終章として、日下川床上浸水対策特別緊急事業の早期完成を目指す。国による日下川新規放水路の令和4年度完成、県による日下川・戸梶川の改修を令和2年度完成、村による低地部対策の令和2年度完成を目指す。

ソフト対策として、総合治水条例の令和2年度の制定等、国・県・村の連携により治水安全度を高める。

## 南海トラフ地震対策

昭和56年以前の家屋の耐震化を進める。

村営住宅の耐震対策を令

和4年度までに取り組み、防災の拠点であり、村民に親しまれ交流の場となる役場新庁舎を令和3年度に完成させる。

災害時における避難所運営マニュアルの制定や、国土強靱化計画の策定などのソフト事業を進める。

## 国道33号の安全対策

役場から駐在所までの歩道整備、岩目地交差点改良に取り組む。

現在、主要幹線道は、国道33号のみで、大規模災害時には通行できないことが想定されるため、救急車や緊急車両など命の道、防災、経済の道としての国道33号西バイパスの延伸を要望していく。

## 日下能津間のトンネル

昭和の合併の課題であり、住民の利便性向上、観光振興や経済活動に大きな成果が期待できる。

災害時には、瀬戸内地方からの救援物資の輸送や緊急応援隊の派遣での移送など、国道194号と国道33号を

つなぐ防災道路としての役割も大きいことから、県への働きかけを強める。

## 健康で安心して暮らせる

## 福祉の村づくり

村民の健康を守るための健診体制の充実を図り、早期発見、早期治療や健康づくりにより、健康寿命を延ばす。

安心して心豊かに暮らせるための、福祉の充実に努める。

地域福祉ネットワーク等の地域福祉の充実により、1人の村民も孤立させない取り組みを進める。

## 誰もが魅力を感じ、

## 夢が描ける村づくり

一次産業の発展なくして地方の再生はなく、地方の再生なくして国の発展はないと考える。

村の1次産業の基盤である全国に誇れるトマト(シュガー、大玉、ミニ)、西日本最大級の霧山茶園のお茶や、ショウガを生かした6次産業化をさらに進め、それぞれのクラスターを發

展させることにより、人材育成や新たな雇用の創出につなげる。

また、世界に誇れる紙産業の振興発展に努める。

日高の未来である子どもたちの健やかな成長のために生きる力を育み、人権教育や郷土の文化、芸能などの体験、学習機会の創出を図る。生きづらさを抱える子どもや家庭に寄り添い、ともに考え、支援し、道筋を考えていく日高カルテットプロジェクトを完成させ、子どもたちが、将来自立できるように人材育成を進める。

## 村の特性を生かした活性化

県都高知市から16キロの距離に位置し「町から意外と近い」、JRが通っており「意外と便利」、清流仁淀川もあり「意外と自然が豊か」である、日本の高知のほどよい田舎の村「日高村」を生かす。

情報通信による人材育成

光ケーブル網を活用し、情報通信による人材育成と新たな雇創出する。

観光資源の育成・

交流人口の拡大  
日本一の清流仁淀川を活用した屋形船やカヌーやサップなどの観光資源の育成を図る。

龍馬チャレンジを活用し、2つのゴルフ場との連携による交流人口の拡大やゴルフ人口の底上げに取り組む。

冒険型体験が、可能な猿田洞や生態系の学習ができる日下川調整池のフットパスを推進する。

村の知名度アップを果たしたオムライス街道10年達成、そしてさらにその先を目指す日高まるごとイタリアンプロジェクトを推進する。

財政の健全化を図る

財政計画を立て、財政の健全化を図り、村の振興発展のために尽力する。

異例づくしのスタート

新型コロナウイルスの關係で卒業式、入学式、学校の長期休校、年度末・年度初め式等、すべての会合がストップした。

災害等への

協定書締結

3月1日に、村内建設業の団体が再結成され、災害等への協定書を締結できた。

今後起こりうる大規模災害へ向けて結束が図られた。尽力された皆さんに、心より感謝申し上げます。

新庁舎建設工事開始

3月31日、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、起工式を取りやめ、少数での新庁舎の安全祈願祭を実施した。

来年までの工事期間、安全な工事を進め、事故もなく、工期内の完成を祈念いたします。



新庁舎安全祈願祭

村の駅ひだか

直販所売上状況

令和元年度 「村の駅ひだか」直販所		前年度比
売上総数	212,194千円	94.5%
レジ通過者数	191,786人	96.0%

村の駅ひだか直販所の令和元年度売上額、レジ通過者数とも9月、2月は前年度を上回った。8月、11月は前年度比80%台、その他の月は前年度比90%台となった。

本年度は、4月の売上額、レジ通過者数は前年度比80%、ゴールデンウィーク期間の売上額も例年の64%となり、新型コロナウイルス感染症予防対策の影響が出ている。

第7弾オムライス

街道始まる

第6弾オムライス街道（令和元年度）のオムライス販売数は6万397食、ナポリタン販売数は3千428食、総販売数は約6万4千食、6年間の総販売数は40万食（オムライス、ナポリタン総数）を突破した。

第7弾スタンプラリーを6月12日よりスタートした。

9店舗のうち5店舗が、新メニューを発表する予定で、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、頑張って営業を続けている。

新型コロナウイルス

感染症支援策について

4月7日、国の緊急事態宣言の発令を受け、4月8日、日高村対策本部を立ち上げ、感染防止対策を徹底するとともに、村内企業等の影響調査等を行った。

特別定額給付金は、4月27日時点の対象世帯2千448

世帯(4千993人)に対し、6月2日現在の申請受付世帯数は2千225世帯(4千584人)、申請率は91・8%で、給付金額4億5千840万円を6月11日までに振り込みが完了する見込みである。社会福祉協議会の緊急小口資金等特例貸付状況は、6月1日現在27件である。

事業所等への支援策である県の休業要請に対する協力金(30万円)申請は、6月1日現在13事業所が申請済みで、6月4日までに、12事業所への給付が完了した。

村の事業者緊急支援給付金の申請件数は8件(20%以上30%未満が1件、30%以上40%未満が6件、40%以上50%未満が1件)、家賃支援給付金は2件、5月の実績後、申請件数は増えている。

国の持続化交付金(50%以上の売上減少月がある事業所対象)は、商工会及び村に多くの問い合わせがあり、申請の支援を商工会が10件以上、村が2件行った。

## 「こどもとおうちあそび」贈呈

新型コロナウイルス感染予防対策のため、自宅で親子が触れ合い楽しい時間を過ごしてほしいと、5月29日に有限会社ひだか和紙をはじめ協賛企業・個人の

方々が作成した「こどもとおうちあそび」と題した、和紙の端材等を使った切り絵やちぎり絵のパッケージを、日下小学校長と能津小学校長が贈呈を受けた。できあがった作品は、学校や図書館などで展示していきたい。



「こどもとおうちあそび」の贈呈式

## 各種健診が再開

5月実施の日高村特定健診・後期高齢者健診・がん検診が、新型コロナウイルス感染症拡大予防ため中止となったが、6月21日から再開が決まった。県内全体の日程調整の都合で、6月、7月、10月の実施となる。

乳幼児健診は月1回を、6月から各週に分け、少数での実施予定である。

## 各種事業が再開

日高村社会福祉協議会実施のあったかふれあいセンター事業は、社協の大ホールで、こまめな手洗い、物品の消毒等を徹底し、5月20日から実施した。またサテライトサロンは、6月2日にリーダーが、保健師から感染対策の講義を受けた後、再開ができることからから実施予定である。

JAのミニデイサービスも、こまめな手洗い、人との距離を取る等の感染対策をした後、6月から再開予定

である。

高齢者健康センターは、支援員に感染対策の講義を保健師が行い、感染対策をした上で、6月上旬から再開予定である。

いやっし〜土佐は、5月20日から再開し、それに伴う送迎事業も実施した。

## 日高中学校が

### 文部科学大臣表彰を受賞

令和2年度、子どもの読書活動優秀実践校に日高中学校が文部科学大臣表彰を受賞した。

この賞は、平成30年度から、高知県教育委員会の「学校図書館を活用した『読み』を鍛える拠点校事業の指定校として、事業の推進教諭を中心に、学校図書館及び図書館資料を活用した情報活用力と言語能力(読解力)の育成のための授業改善を進め、教員の意識改革等の取り組みが認められた。

# 審議したこと

令和2年第2回定例会

# 決まったこと

R2.6.4~6.11

6月議会では、同意(人事) 1件、条例関係5件、予算関係4件、その他1件、陳情1件、議員提出議案2件の計14件が決まった。

## 第2回定例会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田雄	戸梶章	議決結果
能津地区集落活動センター整備工事の請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例 議員報酬の額並びに村長等の給料の月額に関する条例を議会に提出しようとするときは、あらかじめ、当該報酬等の額について審議会の意見を聞くとなっているが、議員・村長等による、政策的、短期的に行うものについては、この条例の趣旨とは、齟齬があると思われるため条例改正するもの。施行期日は公布の日。	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村国民健康保険条例の一部を改正する条例 被保険者が、新型コロナウイルスに感染したときまたは感染が疑われるときに、傷病手当金を支給する条例改正。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金の申請受付に関する事務を追加する条例改正。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村介護保険条例の一部を改正する条例 消費税率 10%の引き上げに伴い保険料軽減する改正及び、新型コロナウイルス感染症の影響で収入が一定程度下がった方に対し、保険料の免除等を行う条例改正。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村一般会計補正予算(第3号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ5億2,962万円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出予算の総額からそれぞれ366万2千円を減額するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ108万9千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村介護保険特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ42万1千円を追加するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
村長等の給与並びに旅費支給条例の一部を改正する条例 新型コロナウイルス感染症による村民生活への影響や経済停滞による税収減などを踏まえ、村長が10%、副村長・教育長が5%を7月より9カ月間給料減額する改正。施行期日は7月1日。	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案 新型コロナウイルス感染症により、住民生活や地域経済等へ深刻な影響を与えていることを鑑み、議員報酬5%、7月より9カ月間減額する改正。施行期日は7月1日。	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長	可決
最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書案	○	●	○	○	●	○	○	○	○	議長	可決

審議したこと

決まったこと

第2回定例会



# 閉会中の委員会活動報告

## 総務常任委員会



委員長 藤原利彦

5月26日(火) 午前10時

より

### 森下総務課長より

1. 5月19日、村長選挙が告示され、無投票で戸梶眞幸候補が当選した。

2. 今議会提案予定の人事案件、条例改正、補正予算の報告を受けた。

3. 村有財産払い下げ2件について審査し、了承した。

### 森下教育次長より

1. 現在の児童生徒数は、日下小学校124人、能津

小学校17人、日中学校60人である。

2. 子育て世帯臨時給付金を児童手当受給者に1人1万円支給、さらに村から1万円上乘せする。

### 隅田住民課長より

1. 令和元年分の確定申告書データ542件の引き継ぎが完了した。

2. マイナンバーカード交付枚数は506件、交付率は10・02%である。

3. 今議会提案予定の補正予算の報告を受けた。

### 山崎企画課長より

1. 3月定例会以降の取り組み22件の報告があった。

2. 特別定額給付金2千448通の申請書を発送した。現時点の申請状況は1千911件、オンライン申請21件である。

3. 今議会提案予定の補正予算の報告を受けた。

## 経済建設厚生

## 常任委員会



委員長 西川龍子

5月27日(水) 午前10時

より

### 松岡産業環境課長より

1. 村の駅ひだかとオムライス街道の来客数や販売状況について説明があり、新型コロナウイルス感染症の影響で、大変な状況にある。商工会、観光協会や関係機関と連携し、支援していく。

2. 新型コロナウイルス感染症に関する国・県・村の支援策への村内の申請状況と申請書類作成の支援を商工会や村が行っているとの説明がある。

3. 今議会提案予定の補正予算について報告があった。

### 谷脇健康福祉課長より

1. 献血を3月29日43人、4月16日35人の協力があつた。

2. 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、中止となっていた乳幼児健診や日高村総合健

2. 診、また村内の高齢者への各種事業等も再開となる。

3. 「いやっし〜土佐」への送迎事業は実施している。

4. 今議会に提案予定の補正予算2件について報告があつた。

### 前田建設課長より

1. 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、「国道33号整備促進期成同盟会幹事会・総会」が延期となっているが、何らかの活動をする予定でいる。

2. 日下川改修期成同盟会

2. 会議は、現在実施中の新規放水トンネルの工期延長と工事費増額について、村民への報告



ソーシャルディスタンスに配慮し総合健診実施



委員長 池田 雄

### 日高村振興対策 特別委員会

を計画していたが、会議延期のため「広報ひだか」で周知した。

3. 村内工事の発注状況について説明を受けた。

4. 今議会に提案予定の補正予算2件について報告があった。

委員からの質問・要望について課長より、洪川村道の工事区間の橋2カ所について、橋自体の拡幅は県の管理河川であり、河川の管理上できないと聞いているが、再度、県に確認、要望し、また協議したいとの説明を受けた。

5月26日(火) 午後1時30分より

#### 前田建設課長より

柱谷におけるパイパス工事は、令和4年度の完成を目指し進行している。

中名越屋下名越屋間の改良工事は、共有地の登記完了後、パイパス工事完了後に着手する。

能津地区地域優良賃貸住宅整備事業は、令和3年度に契約、令和4年度に建設、令和5年度の入居を目指す。

委員より、入居条件についての質問に対して、子育て世代、との考えを示す。

#### 山崎企画課長より

能津みらいづくり協議会では、集落活動センターの施設規模、完成の時期、管理運営の方針、施設完成後の地元利用等の啓発を実施し、施設は10月末の完成を目指す。グラントオープンは令和3年4月を目指す。空き家対策事業により、4世帯14名が能津地区以外から入居している。

### 日高村治水対策 特別委員会



委員長 尾崎政廣

5月26日(火) 午後2時50分より

#### 西村治水対策室長より

1. 前回委員会以降の取り組み状況

- ①第4回総合治水条例策定委員会(3月予定)及び、日下川改修期成同盟会議(4月17日予定)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために延期した。
- ②仁淀川改修期成同盟会第1回幹事会(4月21日予定)、通常総会及び国土交通省との意見交換会(5月15日)は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議とした。

2. 床上浸水対策特別緊急事業 工事進捗状況

#### ①国事業 導水路工事、放水路橋付替工事

日高村側の本坑進捗状況は、5月25日現在、呑口側方向(345・05m)への掘削は完了し、吐口側方向1千326・8m掘削が進んでいる。

この町側の本坑進捗状況は、5月22日現在、呑口方向へ270m、吐口方向へ175mが完了している。

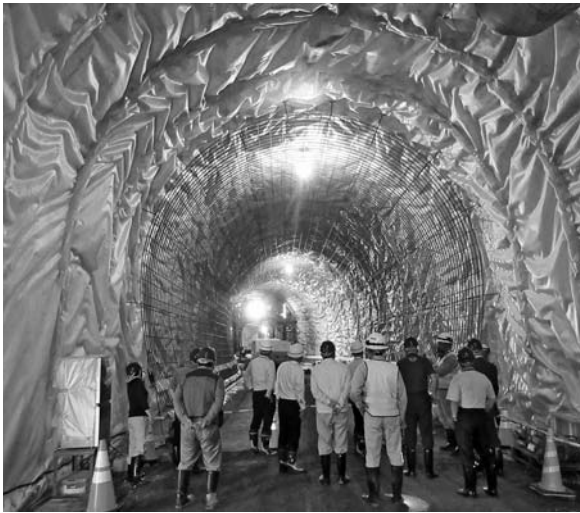
放水路橋の付替工事が完成し、日下保育園を対象とした日高村主催の簡単なセレモニーを6月22日の週で調整を進めている。

新規放水路橋の橋名を「落合橋」と名付け、セレモニー終了後、夜間付け替え工事を実施し、供用開始を図り、新たな村道として開通していく計画である。



吐口導水路 (いの町側)





呑口側放水路 現地視察



宅地擁壁嵩上げ工完成

② 県事業 河川改修、残土処分場状況

日下川の護岸整備の進捗状況、今市上橋下流右岸を現在施工延長104・4mで鋼矢板の打設作業を実施している。今市上橋の上流から日高中学校前の吉池橋までの区間79mの河川改修を実施している。戸梶川の護岸整備の進捗状況、八幡前橋から沖名調整池までの区間80・5mの区間と現在河川改修の実施を取り組んで進めている。

③ 村事業 周囲堤対策工事、宅地擁壁嵩上げ補償、総合治水条例

錦山残土処分場の場内工事について残土処理の整地は2千300㎡を整理する予定で進んでいる。前年度の工事の際に地下支障物があり、鋼矢板が打設できず、工法の見直しを図り、軽量コンクリートを使い現場打ち逆T擁壁工により工事は完成した。

4. その他

- ① 家屋嵩上げ補償についての床上浸水対策の進捗状況、大橋東地区の対象家屋については、床上浸水とならない必要嵩上げ高の対策を完了し、竜石地区の対象家屋についても、床上浸水とはならない必要嵩上げ高の対策を1軒完了し、残る2軒も対策を進めている。
- ② 緊急浚渫推進事業
- ③ その他工事等進捗状況
- ④ 馬越南地区排水ポンプ設置工事

5月15日(金) 午前10時より  
青木議事事務局長より  
議員定数について、昭和30年22人、昭和38年16人、平成18年より現状の10人となっていること、議員報酬は、行政改革の時期に減額



委員長 池田 雄

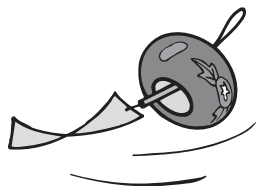
日高村議会改革 特別委員会

日時 7月21~22日  
要望先 国土交通省  
国會議員  
財務省  
総務省  
内閣府

され、平成17年より現状となっていること、議会報告会については中止や実施方法を検討している自治体が多いこと、大月町は議会災害対策支援本部設置要綱を策定していること、等の報告を受けた。

委員からは、議員のなりて不足と合わせて、定数・報酬の議論が必要であると、兼業の禁止についての議論が、必要等の意見が出された。

また、日高村議会災害対策支援本部設置要綱が示され、それぞれが、次回の検討課題となった。



一般質問に7氏が立つ



池田 雄議員

村道砥石谷妹背線 復旧工事について



妹背の法面崩壊現場

質問 村道妹背砥石谷線の 大規模な土砂崩れの今後 の復旧工事について。

答弁 前田建設課長 6月の入札を経て、契 約後速やかに工事に取り かけられるよう準備を進め ている。年内の完成を見 込んでいる。

新型コロナウイルス 感染症の影響は

質問 新型コロナウイルス 感染症による村民の健康 被害について。

答弁 谷脇健康福祉課長 村内での健康被害は、 把握していない。

質問 日高村交流拠点とま ととの利用状況と、新型 コロナウイルスの影響に ついて。

答弁 山崎企画課長 3月末までの利用状況 は、来店者が1千800人、宿 泊は延べ83泊で、当初計 画をほぼ満たしている。 3月期は13泊と、施設利 用イベント3回、延べ45人 のキャンセルがあった。

質問 新型コロナウイルス による能津地区集落活動 センターへの影響は。

答弁 山崎企画課長 本年10月25日の完成を 目指し、令和3年4月期 のグラントオープンを目 指している。

質問 新型コロナウイルス 感染症の村内への影響に ついて。

答弁 松岡産業環境課長

屋形船では、乗船者数、 前年度比3月から5月に かけて2千346人の減、オ ムライス販売数では4 月、5月の2カ月で6千 135食の減となっており、 多くの事業者に影響が出 ている。

質問 各校の休校措置によ る休校日数及び失われた 授業時数と今後の対策に ついて。

答弁 吉岡教育長 実質休校日数は3月で 14日間、4月から5月で 15日間、計29日間であつ た。 欠時数は教科によつ て、中学校では6時間か ら16時間、小学校では10 時間から37時間となつて いる。



友達と離れての給食

対策として、授業は通 常通り行い、1学期の終 業式を7月31日とし、2 学期の始業式を8月24 日とする予定である。

教科学習時間は、何と しても確保したいが、 そのために安易に行事を 縮小しようとは思わな い。行事等での教育も人 間力向上に必要なことと 考えている。

能津日下間トンネル

質問 能津日下間のトンネ ルについて、具体的な今 後の取り組み、及び対策 について。

答弁 戸梶村長 要望のポイントは、日 高の活性化に貢献するだ けでなく、194号の迂回路、 また西バイパスとつなぐ ことで、新たな交通体系 となり、防災道路として の位置付けができる。近 隣の自治体の利便性もよ くなる。広域的な取り組 みを進めることで広域的 な道路としての必要性を 認知されると要望活動も しやすい。時間はかかる が、一歩ずつ取り組んで いく。

# 村長の政治姿勢 4期目の抱負を聞く



野村重夫議員

**質問** 水害との闘いについて。

**答弁 戸梶村長**  
水との闘いは30有余年という歴史があり、過去に大きな犠牲があつて今日がある。村の喫緊の課題として取り組んでいる。

平成26年の大水害を受けて、国・県・村で日下川床上浸水対策特別緊急事業で、国が日下川の新規放水路、県が河川改修、村が治水対策ということに取り組んでいる。

水との闘いの最終章として位置付けているが、昨今、想定外というか、

温暖化等に伴う大水害が起こっている。平成26年、27年、28年、29年、30年と、ずっと大きな災害が続き、国においても国土強靱化の取り組みをし、今までの治水事業から違った対策を進めていかななくてはならない。

新たに流域治水を含めて、国、県、市町村の管轄を超えた取り組みを流域全体で考えなければ、これからの大雨には、対応できないという考え方で研究が進められている。

村が取り組んでいる総合治水条例が、脚光を浴び、全国に広めていかなければならない。

日高村の総合治水条例は、ハードを補完するものとして、これからの村の水との向かい合い方を



平成26年8月台風 日下川放水路呑口付近浸水状況

進める重要な条例として捉えている。

**質問** 財政健全化の展望について。

**答弁 戸梶村長**  
平成16年、17年の小泉構造改革で、地方交付税が減額された時代があった。村の行政改革検討委員会で大綱も作成し、厳しい時代を乗り越えてきた。公共事業の抑制、職員採用の抑制の取り組みの中で、職員が病気になるったり、辞めたりで、村全体が、非常に沈んだ時代があった。村民、職員に負担を強いたことがあった。

厳しい財政運営であるが、健全化なくして、村の将来はないと思つているので、一生懸命、財政の健全化を図りながら、村の活性化に努めていきたい。

**質問** 財政健全化と福祉の村を後退させない取り組みを。

**答弁 戸梶村長**  
今期のテーマも、住んでよかつたと言ってもら

える村づくりを進めていく。その根本にあるのは、福祉施策である。歴代の村長が、在宅福祉に力を入れ、福祉の村としての評価も、もらっている。今ある福祉は、後退させないように一生懸命頑張りたい。

**質問** 人づくりの村政について、将来の日高村を担う人材をどう育ていくか聞く。

**答弁 戸梶村長**  
村の未来を担う人づくりについては、喫緊の課題であり、非常に大事なことだ。

子どもたちの健全育成や村との関わりを通して、将来は村の担い手として村で頑張ってもらえる人を増やしていく。一時的に村外へ出ている人が帰ってきたくなる。魅力を感じるような村づくり、人材育成についての取り組みも進めながら、若い人たちが、魅力を感じる村づくりに努力していく。

# 全国平等の教育環境を



西川龍子議員

**質問** 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校を臨時休校とした。それに伴いGIGAスクール構想を前倒しして、オンラインができるよう1人に1台タブレット端末を利用し、ICT環境の整備を

今年度中に推進する。地域によって、教育格差があってはならないと思うが。

**答弁** 吉岡教育長

全力を挙げて、とにかくハード面を、今年中にやりたい。児童保育現場でも利用できる。

子どもを取り巻く環境整備の問題や利用料、学校の先生方の現場の対応、維持管理費等々の課題が多い。

**質問** 就学援助所帯の児童・生徒に対し、臨時休校中の給食費を支援する自治体が全国で増えている。日高村も、1人で頑張っているお母さんの経済的負担の軽減策はできないか。

**答弁** 森下教育次長

児童手当受給対象の子ども1人につき国支援の1万円と、村独自支援の1万円と合わせて、2万円分の支援があり、6月22日には、口座に振り込めるよう準備をしている。給食費支援分については、再度検討したい。

**質問** 多胎児出産による過酷な子育て環境に対し、育児支援を応援するもので、家事や育児への人手の支援や金銭的支援を行うもの、村内でも多胎児出産は、何件かあったが、支援策について問う。

**答弁** 谷脇健康福祉課長

子育ての孤立化による育児負担感が増大している家庭の早期発見等、対応できるように国・県の方針で医療機関との連携を強化した産婦健康診査を今年10月より開始する。

これにより、産後ケア事業で、母親の身体の回復、心理的な安定を促し、母親自身のセルフケア能力を育むことで、母子と家庭の健やかな育児支援をしていく村のママヘルプ事業は、現在、休止状況にある。子育て中の保護者の皆さんが利用しやすい事業を検討し、安心して子育てのできる支援を検討したい。

用者が多くなつた。

学校施設の電球のLED化で教育環境の整備を考えると考えるが、村内の教育施設の状況と対応は。

**答弁** 森下教育次長

保育園3園のLED化はできているが、小中学校はできていない。

今年冬期に照明の照度検査を実施し、LED化を進めたい。

**質問** 新型コロナウイルス感染症拡大が懸念される中、本格的な雨の季節となり、豪雨災害が心配され、避難所運営が重要課題として浮上した。課長の考えは。

**答弁** 森下総務課長

村内の避難所にも、教



感染予防対策として備蓄した2m四方のテント

多くの課題がある。熱や咳のある方を別の部屋に誘導するとしても場所により対応できないところもある。避難場所や職員の増員も重要であるが、村内には、今のところ場所がない。

今後は、これまでの避難場所に加え、安全な親戚や知人宅への避難等を考えていただき、感染症対策等も呼びかける。

避難所内では、予防策として、2m四方のテントを258セット備蓄した。各地区の避難所マニュアルの見直しも含め検討していく。

# 新型コロナウイルス 対策について



藤原利彦議員

**質問** 地消地産という考え方について聞く。

**答弁** 松岡産業環境課長 いざというとき地消地産ができる体制になっていけば理想的である。

自治体新電力会社もその考え方に沿っているものと思う。ある程度の消費を見込める人口も必要である。今後、国や県でも様々なことを想定し、新たな施策を出してくるのではないかと考えるので、村もそれに合わせて判断していく。

**質問** 農山村と関係人口について聞く。

**答弁** 山崎企画課長

テレワークが進んだことで、都市圏に軸足を置いて活動する必要がなくなった方々が、より住みやすい、また、自己実現しやすい地域を求めていると感じている。国も関係人口に着目した施策の重要性を指摘しており、それを意識して取り組みを進めていく。

**質問** 田舎の良さが見直されているが、住宅用地の不足について聞く。

**答弁** 山崎企画課長

宅地開発の成果に人口増を求める場合、向こう30年間を見据えた計画が必要になる。戸建住宅に対する開発区画の分譲や集合住宅の建設に対応し

た一定面積を有する区画造成などがある。村域を1つの面として、戸建て、集合の様式を補完する造成が成されることが、宅地造成に見る理想である

**質問** 9月入学制度はグローバルな世界へ変わりつつある中では、必要なことだと思いが。

**答弁** 吉岡教育長

私個人の考えだが、今はその時期ではないと思う。将来的に国全体、社会全体の環境を整えればよいと思う。

これからはソサエティ15・0大容量情報社会、デジタル化、イノベーションという新しい切り口から、日本を変えようという考えもある。

**質問** 特別定額給付金の性格から考えて、村内で使ってもらえるようにPRすることが、大事だと思いが。

**答弁** 松岡産業環境課長

村内で買い物をするという事は、大事なことである。消費喚起のため

にプレミアム付き応援券の発行を予算化している。予算額は2千400万円である。

## エコサイクルセンターについて

**質問** エコサイクルセンターが、後2年ちよつとで満杯になると思いが、



令和5年3月受け入れ終了予定のエコサイクルセンター

佐川の産廃施設が間に合わない場合、どのようにしていくのか。  
**答弁** 松岡産業環境課長  
現時点での受け入れ終了予定は、令和5年3月末だと聞いている。少しでも延命を図るよう努力している一方で、満杯になり受け入れができれば、他県にお願いすることになる。

## その他の質問事項

- 中村地区の耕作放棄地宅地化について
- 教育格差について
- オンライン診療について
- 献血事業について
- 佐川町産廃施設の地元振興対策について
- 他6項目

質問 1兆円の地方創生臨時交付金に続き、2兆円が増額される。村経済活性化にどのような施策を考えているか。



森下雅文議員

## コロナ対応の 交付金の活用策は

答弁 藤田副村長

一次の交付金で学習環境整備事業等の12の事業を計画。二次で事業を充実させ、その他に図書館パワーアップ事業等8つの事業も計画。交付限度額が分かり次第、新たに事業も検討したい。他に提案等あれば検討する。

質問 例えば、プレミアム付応援券のプレミアム増額や発券数を増やしては。

答弁 松岡産業環境課長  
前向きに検討したい。一次分の売れ行きが良ければ、二次も予算を要求したい。



プレミアム付応援券パンフレット

### コロナの 小中学校への影響

質問 授業実施方法と併せ、学校行事実施の有無や方法を早い時期に決断し、子どもや保護者に説明する必要があるのでは。

答弁 吉岡教育長

学校行事、部活動、教育課程については、校長の裁量だが、修学旅行は検討課題、運動会は工夫して実施、教育課程は夏休みの縮小で考えている。

質問 文科省は、教室内の換気徹底やマスクの着用を進めている。

換気は、エアコンを稼働させて行うか。感染の可能性の高い学習活動を控えることも求められているが。

答弁 吉岡教育長

エアコンをかけて換気するのが、一番良い方法。教師がフェイスガードをしたり、距離をおく取り組みも行う。

### 新規放水路の 見通しは

質問 地質が複雑でもろく、事業費も膨らんで、完成が遅れることとなった。令和4年度中の完成は、間違いないか。

答弁 前田建設課長

今回の工期延伸については、再評価し、総合的に判断してスケジュールを計画しており、令和4年度に工事完了と聞いている。

### 日下川改修の完了は

質問 改修で掘削した河岸斜面で、崩壊した箇所がある。これの修繕と改修完了の見通しはどうか。

答弁 前田建設課長

発生箇所は解析・設計を行った上で、追加の鋼矢板の施工を進めており、令和2年度の完成と聞いている。

答弁 戸梶村長

なるべく早く改修できるように頑張りたい。

質問 治水条例制定の見通しはどうか。

答弁 前田建設課長

現在調整中であり、今年度中の条例制定を目指している。

質問 村の水害の歴史を編纂してまとめてはどうか。

答弁 戸梶村長

新規放水路が完成したら、これまでの取り組みを含め、記録集を作りたい。

### 高知西 バイパスの延伸

質問 バイパスの延伸と能津トンネルの見通しは。

答弁 戸梶村長

バイパス延伸の可能性はある。  
能津トンネルは、バイパスと絡めた位置づけにすれば、可能性がないわけではない。実現に向けて取り組んでいきたい。

# 新しい避難所の在り方



森下芳文議員

## 新たな生活様式 マニュアルの作成は

質問 村民への新しい生活様式のマニュアルはできているか。

答弁 谷脇健康福祉課長

マニユアルについては、日高村独自のものは作成していない。

県から示されたものを6月広報に掲載した。刻々の変化に対応して、敏感に取り入れ周知する。

## 県工事、設計ミスでは

質問 明らかに、設計ミスではないかと思われる手直し工事が起きているか。

答弁 戸梶村長

「現場の現象に応じて工事の追加は、出戻りではなく合理的な事業の進め方である」と報告を受け

ている。  
日高村の軟弱地盤を加味した上で、工事を進めるよう高知県へ働きかける。

## 総合治水条例 実効あるものに

質問 目的は、床上浸水を防ぐというはつきりとしたものであるのに、この目的を達成するために、実効の上がるものにしなれば意味がない。罰則がなくても効果が上がる方法があるなら示せ。

答弁 戸梶村長

議論を誘導するような意見は述べたくない。

## 父原川浚渫 繰り返さないために

質問 繰り返しを避けるためには、砂防堤にたまった土砂を取り除くか、新たな砂防堤を築くか、いずれしかないと思うが。

答弁 前田建設課長

引き続き林業事務所も含めて、関係機関と抜本的な対策が取れないか、協議していく。

## 村長の抱負を問う

質問 最後となった時に、事なかれに流れるのと、少々波風たつても頑張ると、大体大きく2通りに分かれるが、いずれを選ぶか。

答弁 戸梶村長

行政報告で述べたとおりで酌み取ってもらいたい。

## その他の質問事項

- コロナウイルス対策
- 治水対策
- 検査の在り方
- 地方制度調査会答申



日下川護岸整備 西越橋から下流左岸応急措置

# 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策



山中鶴幸議員

特別定額給付金は  
全給付対象者に届くか

質問 世帯主に一括して給  
付されるが、村内にこの

ような事件がないことを願いつつお聞きする。DV被害者、あるいは、虐待を受ける子どもに行き渡るのか気になる。対策はできているか。

答弁 山崎企画課長

DV被害者及び虐待を避けるために、施設等への入所をされている方への対策は、給付金の要綱、また、総務省の事務処理Q&Aに照らし、対応を講じている。

質問 DV被害者が、避難  
することができず、加害  
者と同居している場合は、

答弁 山崎企画課長

日高村では、DV被害による避難等の事象はないが、村に避難できていない旨の申し出を行い、DV被害者と判断した場合は、申請世帯主とは、別に給付金の申請受給が可能と考える。

質問 虐待を受ける子ども  
が住民票を異動せず、親  
元から逃げ一人暮らしを  
している場合は、

答弁 山崎企画課長

被害を受けている子ども

もの申し出により、判断、対応となる。

質問 村内に居住の外国人  
や生活保護受給世帯は、  
支給対象か。

答弁 山崎企画課長

基準日となる令和2年4月27日に、住民基本台帳に登録されておれば、外国人・被保護者の方も給付の対象となる。

質問 生活保護受給世帯の  
収入認定は、どのよう  
なるのか。

答弁 山崎企画課長

被保護者に支給された場合、収入認定を行うことは、ない。

質問 世帯主が、基準日4  
月27日以降に申請を行う  
事なく死亡した場合は、

答弁 山崎企画課長

他の世帯員がいる場合には、死亡した世帯主の分の給付も含めて申請し、給付を受けることができる。単身世帯の場合には、受給権者がいなくなることから、給付されない。

質問 世帯主が、基準日以  
降の申請後に死亡した場  
合は、

答弁 山崎企画課長

死亡した世帯主に給付が行われ、他の相続財産とともに相続の対象となる。単身世帯の場合は、前述同様である。

## 村独自の支援給 付金について

質問 国の持続化給付金の  
支給対象外となった事業  
者に対する、村独自の支  
援給付金の申請の仕方も  
分からない高齢の事業者  
等があると思うが。

答弁 松岡産業環境課長

## その他の質問事項

- 役場庁舎非常用電源の稼働時間の延長を。
- 日高村の発展と振興について。

援給付金と家賃支援給付金は、192事業者に事業実施通知と交付要綱、申請書一式を国の持続化交付金のパンフレットとともに5月12日付けで送付を行い、村のホームページにも掲載をしている。今月よりIP告知端末で、支援策の周知を行っている。今後申請のない方に広報での周知と時期を見計らい再度の通知等も行う。

**持続化給付金**  
に関するお知らせ

持続化給付金とは？  
感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者に対して、事業の継続を  
下支えし、再起の糧としていただくため、  
**事業全般に広く使える給付金**を支給します。

給付額  
中小法人等は**200万円**、個人事業者等は**100万円**  
※ただし、前年1年間の売上からの減少分を上限とします。

■売上減少分の計算方法  
前年の売上(事業収入) - (前年同月比▲50%月の売上 × 12ヶ月)

給付対象の主な要件 ※農工業に限らず、以下を満たす幅広い業種が対象です。  
1. 新型コロナウイルス感染症の影響により、  
ひと月の売上が**前年同月比で50%以上減少**している事業者。  
2. 2019年以前から事業による事業収入(売上)を得ており、今後も事業を継続  
する意思がある事業者。  
3. 法人の場合は、  
①資本金の額又は出資の総額が10億円未満、又は、  
②上記の定めがない場合、常時使用する従業員の数が2000人以下  
である事業者。  
※2019年に創業した方や売上が一定期間に備わっている方などには特例があります。  
※一度給付を受けた方は、再度給付申請することができません。  
※詳細は、申請要領等をご確認ください。  
※申請支援窓口の設置場所等については、  
相談ダイヤル ※詳細が決まり次第公表します。

持続化給付金事業 コールセンター 0120-115-570  
IP電話専用回線 03-6831-0613  
受付時間 6:30~19:00 6月~8月(毎日) 9月から12月(土曜日を除く日金曜日)

「持続化給付金」を装った詐欺にご注意下さい

持続化交付金パンフレット



議  
会  
日  
誌

5 / 8  
全員協議会

11  
臨時会

15  
議会改革特別委員  
会  
池田・藤原  
尾崎・森下(雅)  
横山・戸梶議長

22  
例月現金出納検査  
森下(雅)

26  
総務常任委員会  
藤原・野村・尾崎  
戸梶・山中

日高村振興対策特  
別委員会

池田・尾崎  
森下(雅)・横山・  
藤原・戸梶議長  
治水対策特別委員  
会  
尾崎・森下(雅)  
森下(芳)・池田  
山中・戸梶議長

27  
経済建設厚生常任  
委員会

西川・池田  
森下(雅)・  
森下(芳)  
戸梶議長

29  
議会運営委員会

野村・藤原  
森下(雅)・横山  
森下(芳)  
戸梶議長

6 / 4 / 11

日高村議会第2回  
定例会

4  
全員協議会

19  
日高村佐川町学校  
組合議会  
戸梶議長・西川

22  
例月現金出納検査  
森下(雅)

24  
落合橋渡り初め  
戸梶議長・西川  
尾崎



一斉清掃お疲れさまでした

# 編集後記

この原稿を仕上げている今日、7月12日は、二十四節気では、二十四節気である。暑さがどんどん強くなっていくという意味があり、例年だと梅雨の終わる頃で、集中豪雨が多く発生する時期でもある。

九州をはじめ、各地域で大変な豪雨災害が起こっており、新型コロナウイルス禍で精神的にもストレスを感じている中での災害は、自然が人類に何か問いかけをしているかのようだ。

今の時期はハスの花が咲き始めるころで、モネの庭へでも出かけてハス観賞などしたいものだ。

県外ではコロナ第2波が起こっているが、高知県は幸いまだ来ていない。(来たらいけないのだが) 県内での小旅行ぐらいは、許されるべきものだと思うがどうだろう。



観光列車「志国土佐時代の夜明けものがたり」  
日下駅停車

次回定例議会は、  
9月3日(木)午前10  
時に開会の予定です。  
お気軽に傍聴に、  
お越しください。

議会広報発行調査特別委員  
会へのご意見・ご提言を、  
よろしくお願い申し上げます。

発行責任者  
議長 戸梶 章

「日高村議会だより」は、資源  
保護のため再生紙を使用し  
ています。